

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 19 年 9 月 27 日 (2007.9.27)

【公開番号】特開 2003-225366 (P2003-225366A)  
 【公開日】平成 15 年 8 月 12 日 (2003.8.12)  
 【出願番号】特願 2002-27399 (P2002-27399)  
 【国際特許分類】

**A 6 3 F 7/02 (2006.01)**

**A 6 3 F 13/00 (2006.01)**

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 2 A

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 4 0

A 6 3 F 13/00 N

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 7 月 27 日 (2007.7.27)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】発明の名称  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【発明の名称】映像式パチンコ機及び遊技プログラム  
 【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

電氣的映像部材で、映像遊技球が入球すると所定の利益が付与される入賞口を含む遊技領域を有する遊技画像を映し出し、映像遊技球を前記遊技画像に発射して遊技を進行させる制御を行う制御部を備えた映像式パチンコ機であって、

前記制御部は、

所定条件が成立したときに、前記遊技領域内の前記映像遊技球を複数個分割して、前記入賞口への映像遊技球の入賞確率を変化させる機能を有することを特徴とする映像式パチンコ機。

【請求項 2】

前記入賞口は、遊技球が入球し易い状態と入球し難い状態とに開閉する映像可動片を有する始動口を含み、

前記制御部は、

前記遊技領域に含まれる映像球通過検出部を映像遊技球が通過したことを検知する機能と、

前記映像球通過検出部を前記映像遊技球が通過したことを検知したことを条件として、前記映像可動片を開放する機能と、

をさらに有し、

前記映像球通過検出部を前記映像遊技球が通過したことを検知することを前記所定条件として、前記遊技領域内の映像遊技球を分割させることを特徴とする請求項 1 記載の映像

式パチンコ機。

【請求項 3】

前記制御部は、

前記始動口の近傍位置の映像遊技球を分割させることを特徴とする請求項 2 記載の映像式パチンコ機。

【請求項 4】

前記制御部は、

前記始動口に前記映像遊技球が入球した場合、前記遊技画像に複数の識別情報画像を変動表示させてその後に変動表示を停止し、複数の識別情報画像が所定の組合せで表示停止したときは遊技者にとって有利な大当たり遊技状態へ移行させる可変表示ゲームを行う機能を、さらに有することを特徴とする請求項 2 又は 3 に記載の映像式パチンコ機。

【請求項 5】

前記制御部は、

前記映像遊技球を分割したときに、分割された映像遊技球の大きさを異ならせる機能をさらに有することを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の映像式パチンコ機。

【請求項 6】

制御部に、

電氣的映像部材で、映像遊技球が入球すると所定の利益が付与される入賞口を含む遊技領域を有する遊技画像を映し出す機能と、

前記映像遊技球を前記遊技画像に発射して遊技を進行させる機能と、

所定条件が成立したときに、前記遊技領域内の前記映像遊技球を複数個分割して、前記入賞口への映像遊技球の入賞確率を変化させる機能と、  
を実現させるための遊技プログラム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

この発明は、映像式パチンコ機及び遊技プログラムに関するものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

この発明は、電氣的映像部材で、映像遊技球が入球すると所定の利益が付与される入賞口を含む遊技領域を有する遊技画像を映し出し、映像遊技球を前記遊技画像に発射して遊技を進行させる制御を行う制御部を備えた映像式パチンコ機であって、前記制御部は、所定条件が成立したときに、前記遊技領域内の前記映像遊技球を複数個分割して、前記入賞口への映像遊技球の入賞確率を変化させる機能を有する映像式パチンコ機を提供せんとするものである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

また、本発明は、前記入賞口は、遊技球が入球し易い状態と入球し難い状態とに開閉する映像可動片を有する始動口を含み、前記制御部は、前記遊技領域に含まれる映像球通過検出部を映像遊技球が通過したことを検知する機能と、前記映像球通過検出部を前記映像遊技球が通過したことを検知したことを条件として、前記映像可動片を開放する機能と、をさらに有し、前記映像球通過検出部を前記映像遊技球が通過したことを検知することを前記所定条件として、前記遊技領域内の映像遊技球を分割させることにも特徴を有する。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

また、本発明は、前記制御部は、前記始動口の近傍位置の映像遊技球を分割させることにも特徴を有する。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、本発明は、前記制御部は、前記始動口に前記映像遊技球が入球した場合、前記遊技画像に複数の識別情報画像を変動表示させてその後に変動表示を停止し、複数の識別情報画像が所定の組合せで表示停止したときは遊技者にとって有利な大当たり遊技状態へ移行させる可変表示ゲームを行う機能を、さらに有すること、さらに、前記制御部は、前記映像遊技球を分割したときに、分割された映像遊技球の大きさを異ならせる機能をさらに有することにも特徴を有する。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、本発明は、制御部に、電氣的映像部材で、映像遊技球が入球すると所定の利益が付与される入賞口を含む遊技領域を有する遊技画像を映し出す機能と、前記映像遊技球を前記遊技画像に発射して遊技を進行させる機能と、所定条件が成立したときに、前記遊技領域内の前記映像遊技球を複数個分割して、前記入賞口への映像遊技球の入賞確率を変化させる機能と、を実現させるための遊技プログラムを提供せんとするものである。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

【発明の実施の形態】

この発明では、電氣的映像部材で、映像遊技球が入球すると所定の利益が付与される入賞口を含む遊技領域を有する遊技画像を映し出し、映像遊技球を前記遊技画像に発射して遊技を進行させる制御を行う制御部を備えた映像式パチンコ機であって、前記制御部は、所定条件が成立したときに、前記遊技領域内の前記映像遊技球を複数個分割して、前記入賞口への映像遊技球の入賞確率を変化させる機能を有するものとしたことにより、例えば、可変表示ゲームにおいて、図柄の組み合わせが所定の組み合わせとなった時を所定のタ

イメージとして映像遊技球を瞬間的に複数個に分割したり、図柄がスクロールしながら変動表示される場合にスクロールの回転数が一定の回転数に達するとこの状態を所定のタイミングとして映像遊技球を瞬間的に複数個に分割を変更したり、リーチ状態が複数回継続して所定の継続回数に達した状態を所定のタイミングとして映像遊技球を瞬間的に複数個に分割したり、特定の識別情報の組み合わせにより確変状態となった時に、かかる状態を所定のタイミングとして映像遊技球を瞬間的に複数個に分割したり、特定遊技状態となった場合や、確変状態となった場合に所定の映像賞球を獲得して大当たりが終了した状態を所定のタイミングとして映像遊技球を瞬間的に複数個に分割したりして、前記入賞口への映像遊技球の入賞確率を変化させるものである。このように構成することにより、遊技者は緊張感を持って遊技を行うことができ、かつ映像遊技球の複数個の分割が遊技中の所定のタイミングでなされることにより遊技者に新たな期待を持たせ、従来の３次元の遊技の世界では予測できない事態が発生する。

また、前記入賞口は、遊技球が入球し易い状態と入球し難い状態とに開閉する映像可動片を有する始動口を含み、前記制御部は、前記遊技領域に含まれる映像球通過検出部を映像遊技球が通過したことを検知する機能と、前記映像球通過検出部を前記映像遊技球が通過したことを検知したことを条件として、前記映像可動片を開放する機能と、をさらに有し、前記映像球通過検出部を前記映像遊技球が通過したことを検知することを前記所定条件として、前記遊技領域内の映像遊技球を分割させることができ、遊技球の分割で大当たりのチャンスも２倍、３倍に増加し、更なる遊び心を高めることができるようにしたものである。

【手続補正１０】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１２】

また、本発明では、前記制御部は、前記始動口の近傍位置の映像遊技球を分割させることができる。また、前記制御部は、前記始動口に前記映像遊技球が入球した場合、前記遊技画像に複数の識別情報画像を変動表示させてその後に変動表示を停止し、複数の識別情報画像が所定の組合せで表示停止したときは遊技者にとって有利な大当たり遊技状態へ移行させる可変表示ゲームを行う機能を、さらに有すること、さらに、前記制御部は、前記映像遊技球を分割したときに、分割された映像遊技球の大きさを異ならせる機能をさらに有する構成とすることができる。

【手続補正１１】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１３】

更には、本発明では、制御部に、電氣的映像部材で、映像遊技球が入球すると所定の利益が付与される入賞口を含む遊技領域を有する遊技画像を映し出す機能と、前記映像遊技球を前記遊技画像に発射して遊技を進行させる機能と、所定条件が成立したときに、前記遊技領域内の前記映像遊技球を複数個分割して、前記入賞口への映像遊技球の入賞確率を変化させる機能と、を実現させるための遊技プログラムを提供するものであり、映像遊技球の複数個の分割が遊技の途中に変更されるので遊技者は飽きを感じることはなくなり継続して緊張感を持って遊技を行うことができる更なる遊び心を高めることができるものである。

【手続補正１２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００４９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0049】

本発明の実施例では、後述するようにかかる映像遊技球 B を検出するサブルーチンにおいて、映像球通過検出部 55a 及び 55b を映像遊技球 B が通過したと判別したときには、映像遊技球 B が複数個に分割されるものである（図 6 のステップ S15）。

【手続補正 13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0086

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0086】

すなわち、本発明では、電氣的映像部材で、映像遊技球 B が入球すると所定の利益が付与される入賞口を含む遊技領域 14 を有する遊技画像 14 を映し出し、映像遊技球 B を前記遊技画像 14 に発射して遊技を進行させる制御を行う制御回路 60 を備えた映像式パチンコ機であって、前記制御回路 60 は、所定条件が成立したときに、前記遊技領域 14 内の前記映像遊技球 B を複数個分割して、前記入賞口への映像遊技球 B の入賞確率を変化させる機能を有することとしたため、遊技者は緊張感を持って遊技を行うことができ、かつ映像遊技球 B を瞬間的に複数個に分割することにより遊技者に新たな期待を持たせ、従来の 3 次元の遊技の世界では予測できない事態が発生する。また、前記入賞口は、遊技球が入球し易い状態と入球し難い状態とに開閉する映像可動片 58a, 58b を有する映像始動口 44 を含み、前記制御回路 60 は、前記遊技領域 14 に含まれる映像球通過検出部 55a, 55b を映像遊技球 B が通過したことを検知する機能と、前記映像球通過検出部 55a, 55b を前記映像遊技球 B が通過したことを検知したことを条件として、前記映像可動片 58a, 58b を開放する機能と、をさらに有し、前記映像球通過検出部 55a, 55b を前記映像遊技球 B が通過したことを検知することを前記所定条件として、前記遊技領域 14 内の映像遊技球 B を分割させることができ、遊技球の分割で大当たりのチャンスも 2 倍、3 倍に増加し、更なる遊び心を高めることができるようにしたものである。

また、制御回路 60 に、電氣的映像部材で、映像遊技球 B が入球すると所定の利益が付与される入賞口を含む遊技領域 14 を有する遊技画像 14 を映し出す機能と、前記映像遊技球 B を前記遊技画像 14 に発射して遊技を進行させる機能と、所定条件が成立したときに、前記遊技領域 14 内の前記映像遊技球 B を複数個分割して、前記入賞口への映像遊技球 B の入賞確率を変化させる機能と、を実現させるための遊技プログラムを提供するものである。

【手続補正 14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0108

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0108】

この場合に映像遊技球 B が分割され映像遊技球 B1、B2、B3 となり、遊技領域 14 にある複数個の分割された映像遊技球 B1、B2 や映像遊技球 B3 は映像障害釘 p や映像案内釘 t に当たる確率は全体的に小さくなり入賞口に入賞する確率は高くなる。

【手続補正 15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0203

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0203】

## 【発明の効果】

本発明によれば、電氣的映像部材で、映像遊技球が入球すると所定の利益が付与される入賞口を含む遊技領域を有する遊技画像を映し出し、映像遊技球を前記遊技画像に発射して遊技を進行させる制御を行う制御部を備えた映像式パチンコ機であって、前記制御部は、所定条件が成立したときに、前記遊技領域内の前記映像遊技球を複数個分割して、前記入賞口への映像遊技球の入賞確率を変化させる機能を有することとしたので、遊技者は飽きを感じることがなくなり継続して緊張感を持って遊技を行うことができるものであり、特にタイミングの各種選択と映像遊技球の瞬間的な分割により更に緊張感を持つことができ、遊技者に新たな期待を持たせ従来の３次元の遊技の世界では予測できない事態が発生し、また遊技球の分割で大当たりのチャンスも２倍、３倍に増加し、更なる遊び心を高めることができる効果がある。

## 【手続補正１６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０２０４

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正１７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０２０５

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正１８】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０２０６

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正１９】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０２０７

【補正方法】削除

【補正の内容】